

国立大学法人 愛媛大学（所在地：愛媛県松山市）

事業名 他分野連携による訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学

事業の趣旨・目的

- ・重度重複障害者は、学校卒業後において就業を含めて「日中活動（特に生涯学習）の場」を見つけることが難しいという現状がある。
- ・特別支援学校等で積み重ねてきたこれまでの学びの継続、新たな学びの場を提供するために、「訪問カレッジ」「オープンカレッジ」を実施する。
- ・生涯の各ライフステージにおいて、安心・安全に生活・学習ができる場（自宅や入所施設、病院等）での、安定した学習機会整備を実現するために、四国内のコーディネーター、指導者、支援者スタッフの養成を行う。

事業実施体制・連携先

- ・主な連携先：愛媛県（教育委員会、障がい福祉課、まなび推進課）、松山市教育委員会、久万高原町教育委員会、先行実践NPO法人、受講生通院・入所先病院、当事者親の会等

主な対象 重度重複（重症心身障害・盲ろう）

活動分野 学習/文化芸術/スポーツ/普及啓発

事業内容

◎訪問カレッジの実施

- ・外出困難な重度重複障害者を対象に、個別の学習機会を提供する。音楽、制作、読書等、受講生の希望に応じた学習内容を実施。
- ・360度カメラ映像を用いたオンラインコンテンツの作成・提供を通して、自宅等から社会教育施設の見学を可能にする。
- ・コミュニケーションエイド（スイッチや視線入力装置等のICT機器を含む）を活用し、意思決定や意思の表出、支援機器を用いた創造的活動に取り組むプログラム等を用意する。

◎オープンカレッジの実施

- ・県内の様々な社会教育施設等と協力し、参集型の集団学習機会を提供する。
- ・eスポーツや美術館鑑賞等、卒後版の「校外学習」として位置付け実施する。
- ・外出が難しい受講生の参加を考慮し、活動の様子をオンラインアーカイブ化し、コンテンツの配信を行う。

◎スタッフ養成講座の実施

- ・令和4年度愛媛県内に設置された「愛媛県障がい者ICTサポートセンター」と協働し、ICT機器を活用した学びを提供することができる学習支援者を育成する。
- ・令和2年度より実施しているオンラインでのスタッフ養成講座の開講を随時行うとともに、病院や事業所等に向けた研修会も積極的に実施する。

◎普及啓発活動

- ・共生社会コンファレンス「まるのつどい」を開催する。
- ・専用ホームページやSNS（Instagram、X、Facebook）を用いて、情報発信を行う。



事業終了後の目指す方向性

- ・愛媛県内および四国ブロックの社会福祉法人等の事業所や社会教育関連施設等において、障害者の生涯学習を支援する取組みが根付いていくことを目標とする。
- ・連携協議やコンファレンスの実施、ボランティア養成を通して、県内に障害者の生涯学習を支援する人材の人材養成ネットワークを構築する。

その他

詳細は、「障害者の生涯学習支援」HP
またはInstagram、研究室Facebookページを
ご覧ください。

愛媛大学 教育学部 刈田 知則研究室
HP https://ehimeuniv-cie.jp/syogai_gakusyu/



HP



Instagram



X